

「バーチャル渋谷 au 5G ハロウィーンフェス 2021～ FUN FOR GOOD ～」を開催

～今年は自分のアバターで楽しむ、イベント参加で渋谷街づくりに貢献～

KDDI株式会社　　2021年09月14日

KDDI株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋 誠、以下 KDDI）は、一般社団法人渋谷未来デザイン（所在地：東京都渋谷区、代表理事：小泉 秀樹、以下 渋谷未来デザイン）、一般財団法人渋谷区観光協会（所在地：東京都渋谷区、代表理事：金山 淳吾、以下 渋谷区観光協会）を中心とする参画企業73社で組成する「渋谷5Gエンターテイメントプロジェクト」とともに、渋谷区公認の配信プラットフォーム「バーチャル渋谷」において、「バーチャル渋谷 au 5G ハロウィーンフェス 2021 ～ FUN FOR GOOD ～」（以下 バーチャルハロウィーン）を2021年10月以降順次、開催します。

2020年10月に開催した「バーチャル渋谷 au 5G ハロウィーンフェス」では、「＃StayVirtual（ステイバーチャル）」をキーワードに、約40万人がイベントに集まりました。毎年、ハロウィーン時には渋谷に人が集中していましたが、コロナ禍における密回避という社会問題の解決にも貢献したとして、高く評価をいただきました。

2021年はスポーツ、音楽、お笑いなどをバーチャルステージで実施するほか、KDDIが参画する「渋谷5Gエンターテイメントプロジェクト」を通じて特別グッズなどを販売し、その販売利益のすべてを渋谷区へ還元することで、バーチャル空間から渋谷の街づくりへ貢献します。
通信やテクノロジーをエンターテインメントとかけ合わせた新しい体験の創出に加え、楽しむことが街やエンターテインメントの発展につながる「FUN FOR GOOD」をテーマとしたハロウィーンの実現により、持続可能な社会づくりにつなげていきます。

さらにリアルとバーチャルの融合体験として、自分自身のアバターを作成できる株式会社Pocket RD（本社：東京都渋谷区、代表取締役：籾倉宏哉、以下 Pocket RD）の完全自動アバター生成システム「AVATARIUM（アバタリウム）」と連携した取り組みを実施します。スマートフォンアプリと「au Style SHIBUYA MODI」や「GINZA 456 Created by KDDI」などの商業施設に設置されたスキャナーから、どなたでも簡単に自分のオリジナルアバターを作成でき、バーチャルハロウィーンを特別な衣装を身にまとったアバターで楽しむことができます。



〈AVATARIUM 体験イメージ〉

エンターテインメントコンテンツや「AVATARIUM」など、バーチャルハロウィーンの詳細は別途発表していきます。

KDDIは、最新の通信技術とエンターテインメントをかけ合わせ、「バーチャル渋谷」を舞台にリアルとバーチャルの融合を加速させ、新しいエンターテインメント体験を通じて、文化創造都市である「渋谷」の発展をサポートしていきます。

バーチャルハロウィーンの最新情報はこちら

(参考)
特設サイト 「# おもしろいほうの未来へ。au」
FUN FOR GOOD! 今年もやります。バーチャル渋谷のハロウィーン

※ニュースリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。
商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。